

学校教育目標  
 「学びあい切磋琢磨する  
 心豊かな西中生の育成」  
 第 特別号  
 令和7年10月14日 発行

令和7年度全国学力・学習状況調査の西脇中学校における結果・検証についてお知らせします。今回の結果を踏まえ、今後の学校での取組に生かし、より一層充実した教育を進めてまいります。なお、この学力調査の結果は、子どもたちが身につけるべき学力の一部を示すものであり、これだけで子どもたちの力をすべて評価できるものではありません。この点について、ご理解をお願いいたします。

**調査の目的**

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

**調査対象**

中学校3年生

**調査内容**

- ①教科に関する調査（国語、数学、理科）
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

**調査実施日**

令和7年4月16日、17日

**西中生の学調結果の分析**

- 国語、数学ともに全項目で全国平均を下回っている（国語－8.3%、数学－11.3%）
- 全問、無回答率が高い（国語平均 13.4%、数学平均 20.2%）
- 国語はすべて低いが、「書くこと」、「聞くこと、話すこと」に比べると、「読むこと」は高い。
- 数学はすべて低いが「数と式」、「図形」、「関数」に比べると「データの活用」は高い。
- 家の蔵書量は多いが、読書時間は少ない。
- タブレット使用は10%以上高いが、自分の考えを発表したりする項目はかなり低い。アウトプットが少ない。
- 自分で学習しようとする姿勢や、学びを深めようとする意欲が低い

**共通する課題の分析：国語・数学**

1. 読解力の重要性  
 両教科とも、文章を正確に読み取る力が不可欠。  
 国語では設問の意図理解、数学では問題文や例示の読み取りが得点に直結。
2. 思考力・問題解決力の重視  
 暗記や計算だけではなく、状況に応じた判断や論理的な思考が求められる。  
 自分で情報を整理し、根拠をもって答えを導く力が必要。
3. 表現力・説明力の育成  
 国語では記述式問題、数学では解き方の説明や証明問題など、自分の考えを言語化する力が問われる。
4. 忍耐力・粘り強さ  
 長文や複雑な問題に対して、最後まで読み切り、考え抜く姿勢が求められる。→西中は無回答率が高い。  
 あきらめずに取り組む精神的な力も共通して重要。

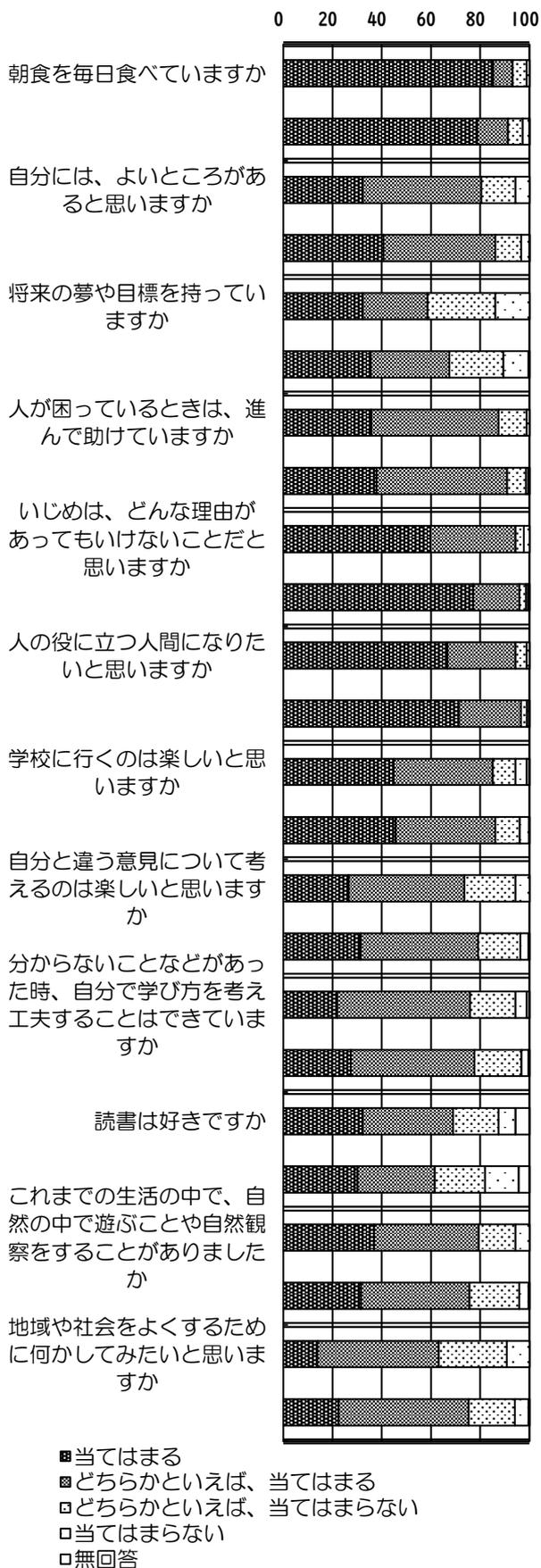
**西中授業アンケートの結果  
 (学校独自アンケートより)**

5点満点の平均値

	質問	平均値
1	〇〇の授業は、いつもがんばろうと思える	3.27
2	〇〇の授業は、自分で設定した目標を意識できている	3.05
3	〇〇の授業は、考える、聞く、書く、話し合う、などメリハリをつけて学習できている	3.17
4	〇〇の授業の内容はよく分かる	3.07
5	〇〇の授業は、グループやペア学習の時、課題を達成できるように協力できている	3.13

- \* 2について  
 どの学年もやや低め。受け身。まだまだ主体的に取り組めていないか？
- 4について  
 理解度はまだ不安が残る。実際の成績と比べると「分かったつもり」が多い。もしくは定着に課題がある。

## 生徒質問紙集計(抜粋) (%)



\*各項目の上段は西脇中学校(生徒数87名)  
下段は全国

## 今後の授業改善の方向性

- ① 分かったつもり脱却→学習した内容や取り組み方の振り返り(何が分かったか、どう頑張れたか、具体的に) メタ認知させる
  - ② 学習内容の定着、基礎学力をちゃんとつける →小テスト、反復練習、トレーニング
  - ③ 読書や教科書読解の習慣づけ
  - ④ 読む・書く・説明・表現する活動の充実
  - ⑤ やらされている学習からの脱却→なぜ学ぶのか? 目的の意識化
- メタ認知、主体性、読解とアウトプットの機会の確保が重要→DXが進めようとしている方向に一致

本校の学力向上部会が中心となり、全職員で考察・検証を行いました。また、今後の学力向上に関する方向性も確認いたしました。記載内容は、中学3年生で行った、全国学力学習状況調査の結果から見てきたものです。すべての学年で、同じような傾向を示すとは限りませんが、検証結果や、これらの方向性を踏まえ、一人一台タブレットの有効利用も含め、昨年度に引き続き、授業改善を進めてまいります。

先日、西脇市教育委員会からも、すぐーる配信にて、「西脇市における調査結果の概要」として、全国学力・学習状況調査の調査結果が配布されたことと思います。「勉強時間の減少とゲーム・スマホ等の利用時間の増加」の記載がありましたが、本校も同傾向にあります。「保護者の皆様へのお願い」の部分を下記に記載いたします。子どもたちの学力向上のため、ご協力をお願いいたします。

## 保護者の皆様へのお願い

- 確かな学力を身につけるためには、授業の充実に加えて、家庭での学習習慣や基本的な生活習慣をしっかりと身につけることが大切です。お子さまが自立し、心豊かに成長できるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。
- ☑ 家庭学習 子どもが落ち着いて家庭で学習できるように、励ましの声かけをして、がんばりを認めている。
  - ☑ ネット利用のルール作り スマートフォンやパソコン等について、子どもと話し合ってルールを決めている。
  - ☑ 家族とのふれあい 食事を一緒にとったり就寝前の時間を利用したりして、学校での出来事や勉強等について話し合っている。
  - ☑ 読書習慣 絵本の読み聞かせや一緒に図書館へ行くなど、読書する習慣づくりをしている。